

## 対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力計画供与式報告

### カバディオン行政郡給水システム整備計画

平成30年2月21日、「カバディオン行政郡給水システム整備計画」の供与式がカバディオン行政郡シャフラキ・カバディオン地区で行われました。供与式には、カバディオン行政郡長をはじめ大勢の地元住民が参席しました。

本計画対象サイトであるシャフラキ・カバディオン地区は行政郡の中で最も人口が多い地区です。この地区には昔給水システムが設置されていましたが、内戦時に破壊され、現在に至るまで修理が行われていませんでした。住民は川や井戸の水を容器に入れて自宅に持ち帰り使用する生活を送っていましたが、気候が乾燥しており、夏は40度を超える日が多い同行政郡の人々にとって、水汲みに費やす時間と労力は非常に大きな負担でした。また、川の水は衛生的ではないため腸チフスなどの感染症の原因ともなっていました。

今般本計画により給水施設が整備され、同地区に暮らす1万2千人の住民が安全な飲料水を利用できるようになりました。



給水管の放水式の様子。



ポンプステーションの視察の様子。



水道から水が出るようになった近隣の学校の生徒より感謝の言葉が述べられました。



日本の支援に感謝を述べるカバディオン行政郡長。